

科目名	社会的養護内容 A					単位	2.0
担当教員	伊藤 貴啓						
授業形態	演習	開講期間	前期	配当年次	3	授業番号	5120

●授業のテーマ

自立支援に向けた社会的（児童）養護の内容

●到達目標

事例等から児童養護実践力（観察力・洞察力・分析力等）を身につける。

●学習内容(授業概要)

社会的養護におけるソーシャルワーク及びケアワークについて学び、児童福祉施設に入所している子どもの自立を支援する為の実践力を培う。

その中には、家族再統合・家族関係の調整が不可欠であり、子どもたちの権利を擁護するという姿勢が不可欠である。

●学習内容(授業計画)

- 1 今日の児童養護の問題
- 2 これからの社会的養護のあり方
- 3 児童養護の理念と施設養護の原則
- 4 児童福祉施設・機関の現状と課題
- 5 児童福祉施設職員の専門性と課題
- 6 施設養護・家庭支援の基礎理解
- 7 児童養護施設の実践
- 8 乳児院の実践
- 9 母子生活支援施設の実践
- 10 知的障害児施設の実践
- 11 肢体不自由児施設の実践
- 12 重症心身障害児施設の実践
- 13 情緒障害児短期治療施設の実践
- 14 児童自立支援施設の実践
- 15 各児童福祉機関における実践

●準備学習・事後学習の内容

準備学習：毎回の授業のテーマごとに、それに関連する事項について下調べをすること。

事後学習：毎回授業のまとめと感想を書いてください。

●成績評価方法・基準

各授業時のレポート 50%、まとめのレポート 50%によって評価する。

●テキスト（必携）

≪No.1.≫書籍名：子どもの社会的養護内容—子ども・職員集団づくりの理論と実践—、著者名：堀場 純矢

(著, 編集)、出版社: 福村出版、販売先: 生協

●参考文献/その他  
授業時に指示。

●履修上の注意  
やむを得ず欠席する場合には、その対策をかならず取ること。